

劇場実験

京都造形芸術大学舞台芸術研究センター〈舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点〉

2018年度共同研究プロジェクト：公募研究 I (研究代表者：関典子)

「モーション・クオリア」研究 ～自由落下による必然的な動きと表現～

【日程】 2019年2月3日(日) 14:00 開始 (3~4時間を予定)

【会場】 京都芸術劇場・春秋座 (京都造形芸術大学内)

神戸大学准教授／ダンサーの関典子が中心となり、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター公募研究事業として行う研究プロジェクト。「モーション・クオリア」とは、不安定なバランスを誘発し、それに対して反射的に起こる動きをダンスにしていくメソッド。考案者は、スウェーデン在住で国際的に活躍する振付家・工藤聡。

本プロジェクトでは、2018年度を通して、研究代表者である関典子自身を被験者として、各分野の研究者(宇宙物理学・舞踊批評・動作分析・ソマティクス等)との共同のもと、実践的／理論的解明を試みてきた。その成果発表となる「劇場実験」では、以下のプログラムを通して、各方面から「モーション・クオリア」に迫る。

【実演】 パフォーマンス | 工藤聡&クレア・カムス『Necessitudo ネセシテュードー関係性』

【講演】 パネルトーク | 宇宙物理学・舞踊批評・動作分析・ソマティクス等による研究発表

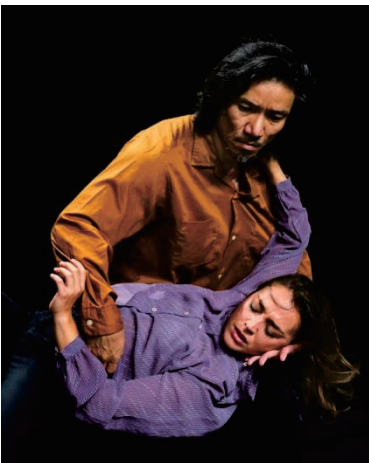
【体験】 ワークショップ | 来場者を対象とする「モーション・クオリア」参加型ワークショップ

【試演】 デモンストレーション | 関典子&村田勇人『瀕死の白鳥 Dying Swan』他

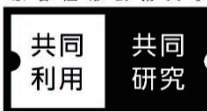
本プロジェクトの新規性は、「コンテンポラリーダンス」という最先端の表現芸術を題材として、多分野の研究者・振付家・ダンサーが結集して、実践的／理論的解明を試みる点にある。研究協力者として、本学人間発達環境学研究科教授・伊藤真之(宇宙物理学)をはじめ、お茶の水女子大学、武庫川女子大学、早稲田大学、近畿大学に所属する教員・研究者・表現者が参画し、かつ、京都造形芸術大学舞台芸術研究センターの主催である。地域を越えた大学間連携事業、海外を拠点とする振付家・ダンサーの招聘、学生サポートチームの結成を通して、研究的・教育的・芸術的連携の在り方、そして、新たな表現と研究の可能性に挑む、極めて独創的かつ先進的なプロジェクトである。



Photo : Björn Abelin



京都造形芸術大学



2013 - 2018



神戸大学



《本件についてのお問い合わせ先》

<http://www.k-pac.org/kyoten/guide/2018c1/>

657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 3-11
神戸大学大学院 人間発達環境学研究科
准教授 関典子 (せきのりこ)

Mobile : 080-5535-1127

E-mail : n-seki@pegasus.kobe-u.ac.jp

劇場
実験

関典子 Seki Noriko 「モーション・クオリア」 研究

photo: 松本豪

自由落下による
必然的な動きと表現

「モーション・クオリア」とは、平衡感覚への挑発を基礎として、身体・脳活動・物理学の関連から「動きの必然性」を探り、「表現」へと発展させるものである。

京都芸術劇場 春秋座 

2019

2 / 3

入場無料・要予約

sun. 14:00-

(3~4時間を予定 | 途中入退場可)



主催：京都造形芸術大学〈舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点〉2018年度共同研究プロジェクト1(研究代表者 関典子)
助成：アーツサポート関西／神戸大学大学院人間発達環境学研究所「学術Weeks 2018」

研究 クオリア モーション・

関典子
Seki
Noriko

舞踊家／神戸大学准教授の関典子が中心となり、京都造形芸術大学舞台芸術研究センター公募研究事業として行う共同研究プロジェクト。「モーション・クオリア」とは、不安定なバランスを誘発し、それに対し反射的に起こる動きをダンスにしていくメソッド。考案者はスウェーデン在住の振付家、工藤聡。「劇場実験」では、工藤作品の実演、各分野の研究者によるパネルトーク、体験ワークショップ、そして、研究代表者、関典子による成果発表を通して、実践的／理論的な解明を試みる。

- 実演 | パフォーマンス【工藤聡 振付作品『Necessitudo / ネセシテュード』】
- 講演 | パネルトーク
- 体験 | ワークショップ
- 試演 | デモンストレーション【関典子 村田勇人】



photo: Björn Abelein

『Necessitudo / ネセシテュード』

強制と依存に焦点を当て、身体的極限によって支配される感情が、時間によって変化していく二人の関係性を表現した作品。

振付 | 工藤聡
作曲 | ルイス・マグヌソン (Louise Magnusson)
出演 | クレア・カムース (Claire Camous) 工藤聡

- 出 演 者
- 関典子 (研究代表者 | ダンサー | 神戸大学准教授)
 - 工藤聡 (研究協力者 | モーション・クオリア考案者 | ダンサー・振付家 | 在スウェーデン)
 - 相原マユコ (進行・演出補 | 振付家 | j.a.m. Dance Theatre 主宰 | 近畿大学非常勤講師)
 - 村田勇人 (ダンサー | C.I. 名古屋主宰)
 - クレア・カムース (ダンサー・美術家 | 在フランス)
- 研究協力
- 坂口勝彦 (舞踊批評 | シアターアーツ編集部 | 早稲田大学非常勤講師)
 - 村越直子 (ソマティクス研究 | 武庫川女子大学准教授)
 - 橋本有子 (動作分析 CMA : Certified Movement Analyst | お茶の水女子大学講師)
 - 伊藤真之 (宇宙物理学 | 神戸大学教授)
 - 白藤洋子 (国際公認フェルデンクライスメソッドプラクティショナー | Akotoe 主宰)

スタッフ

舞台監督 | 大田和可 (舞台芸術研究センター) 照明 | 吉本有輝子 (真珠) 音響 | 金子彰宏
宣伝美術 | 升田学 (アートーン) 記録写真 | 松本豪 記録映像 | 子安奈都子 制作 | ゆざわさな
サポートチーム | 神戸大学舞踊ゼミ 他有志 | 加志祐也 嘉屋翔大 松倉祐希 橋崎如乃 初田響子
藤崎ひより 熊谷俊佑 松田尚洋 味方日和 吉川果奈

✉ mq.research.2018@gmail.com
☎ 075-791-9144 (平日10:00~17:00 事務局)

web予約 (QRコード参照) または、メールにて、ご予約ください。
メールの場合、件名を「劇場実験」とし、「氏名、連絡先 (メール・電話番号)、人数」を明記ください。
早めのご予約をお勧めいたします。
(お送りいただきました個人情報は、本企画の予約管理のみに利用させていただきます)

※ 体験ワークショップを含みます。参加ご希望の方は、動きやすい服装でご参加ください。
<http://www.k-pac.org/kyoten/guide/2018c1/>

関典子 Noriko Seki (研究代表者)
ダンサー・神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授。宝塚市出身。お茶の水女子大学大学院博士後期課程単位取得退学。幼少よりバレエを学び、18歳でコンテンポラリーダンスに転向。H・アール・カオス、富士山アネット、和栗由紀夫、寺田みさこ、サイトウマコト、倉田翠、工藤聡などの作品に出演。近年はソロ活動を中心に、美術・音楽・3D ホログラム映像など、様々なジャンルとのコラボレーションを実施。「日本ダンス評論賞」「兵庫県芸術奨励賞」「神戸市文化奨励賞」など受賞。兵庫県立芸術文化センター所蔵「薄井憲二バレエ・コレクション」キュレーター。
<http://www2.kobe-u.ac.jp/~sekinori/>

工藤聡 Satoshi Kudo
(研究協力者 | モーション・クオリア考案者)
ダンサー、振付家。名古屋出身。上京後、宮崎渥巳に師事、ニューヨーク留学を経て、現在スウェーデン在住歴20年。2001年にオハッド・ナハリン作品出演、ディニッシュ・ダンスシアターで活動した後、シディ・ラルビ・シェルカウィのダンサー兼、振付アシスタントとして2006年から2013年まで活動。2015年には王立スウェーデンバレエにおいてリハーサルディレクターとしてマッツ・エックの『白鳥の湖』などのコンテンポラリーダンス作品全般を担当した。現在はストックホルムを拠点にフリーの振付家として活動し、日本での活動も積極的にこなしている。www.satoshikudo.com/



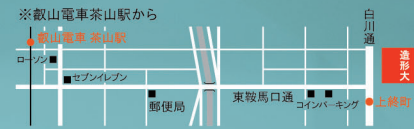
photo: 小峰書文

photo: Piotr Komrowski

関連企画 「モーション・クオリア研究 ~スタジオ・ショウイング~」
神戸大学学術 Weeks 2018 企画
日程: 2018/12/28 (金) 13:00~14:00
会場: 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 F1G4
コメンテーター: 北村明子 (ダンサー | 振付家 | 信州大学准教授) 他、共同研究者
詳細・予約: web をご参照ください。
<http://www.k-pac.org/kyoten/guide/2018c1/>

京都芸術劇場 春秋座

606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都造形芸術大学内



- ◎ JR・近鉄京都駅、京阪三条駅、阪急河原町駅から、京都市バス5番「岩倉」行き乗車、「上終町・京都造形芸大前」下車 (京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)
- ◎ 京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から、京都市バス204循環に乗車、「上終町・京都造形芸大前」下車 (約15分)
- ◎ 京阪電車出町柳駅から叡山電車の乗り換え、茶山駅下車 (徒歩約10分)
※ 駐車場はございませんので、お車・バイクでの来場はご遠慮ください。

京都造形芸術大学 「舞台芸術の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点」は、京都造形芸術大学・舞台芸術研究センターが母体となり、文部科学省「共同利用・共同研究拠点」の認定を受けて2013年度に設置された研究拠点です。
www.k-pac.org/kyoten/



入場無料・要予約